



令和4年2月16日

函館市教育委員会
教育長 辻 俊 行 様

函館市教育振興審議会
会長 小 松 一 保



教育委員会の諮問に対する答申について

平成28年7月13日付け函教学において函館市学校教育審議会（現 函館市教育振興審議会）に諮問された「「函館市立小・中学校再編計画」に基づく、再編対象校の通学区域の設定および変更等について」に対し、別添のとおり答申します。

函館市教育振興審議会答申

平成28年7月13日付けで本審議会に対し諮問された、平成28年度諮問事項「函館市立小・中学校再編計画」に基づく、再編対象校の通学区域の設定および変更等については、次のとおり答申する。

記

本諮問で示された「再編対象校の組合せおよび統合後の学校数（案）」は、現状維持を含め、小・中学校50校・18再編グループを対象としたものである。このうち、小・中学校13校・5再編グループについては、本諮問後に、児童生徒数のさらなる減少が見込まれるとともに、保護者から早期統合の要望書が提出されるなど、再編が急務となったことから、本審議会において、統合が必要である旨の答申を行い、既に統合済みもしくは統合予定となっているところである。

一方、小・中学校12校・6再編グループの再編時期および対象校の通学区域等について、審議会としては、保護者等の意向を踏まえた結果、児童生徒数の推移や地域環境の変化等を見据え、慎重に判断する必要がある、現時点で再編は難しいとの結論に至った。

（小・中学校12校・6再編グループ）

- ア 戸倉中学校・旭岡中学校
- イ 弥生小学校・青柳小学校
- ウ 赤川小学校・神山小学校
- エ 上湯川小学校・旭岡小学校
- オ 深堀小学校・南本通小学校
- カ 恵山中学校・楳法華中学校

また、「現状維持」とされている小・中学校27校・9再編グループについては、今後も一定程度の児童生徒数が見込まれることなどから、諮問のとおりとする。

なお、平成28年度の一括諮問にかかる各グループの答申等の詳細は、別表「再編対象校の組合せおよび統合後の学校数・答申等について」のとおりである。

審議会としては、少子化に伴う児童生徒数の減少による学校の小規模化が進む中、クラス替えができないことや目的に応じた学習形態を取りがたいことなどの学校教育における課題が生じているが、小・中学校の再編により、子ども同士の交流や多様な部活動の提供といった社会性・人間性を育む機会が拡充されるとともに、充実した教員体制のもとでより質の高い教育活動が図られるなど、子どもたちにとって、望ましい教育環境を整備することが可能であると考えます。

こうしたことから、教育委員会におかれては、今後の児童生徒数の推移や地域環境の変化を見据えるとともに、保護者等のご意見・ご要望等を踏まえながら、学校再編に取り組んでいただきたい。

(付帯事項)

今後の再編にあたっては、当該小・中学校の保護者および関係者の理解を得ながら、円滑に行われるよう配慮するとともに、以下のことに留意すること。

- 1 保護者等へ児童生徒数の推移や環境の変化等，随時，必要な情報提供を行うこと
- 2 児童生徒数の推移や地域環境の変化等を踏まえるととも、保護者が再編を望む場合には，適時，柔軟に対応すること

別表

再編対象校の組合せおよび統合後の学校数・答申等について

再編計画	グループ	諮問内容等		学校数	答申等	
		再編前	→ 再編後			
第3期	第5 (中)	戸倉中, 旭岡中, 亀尾中	→ 3校→1校(戸倉中)	中:5校→3校	戸倉中 亀尾中	平成28年(2016年)12月 答申済 → 平成29年(2017年)4月 統合
		深堀中, 湯川中	→ 【現状維持】		戸倉中 旭岡中	両校とも, 生徒数が諮問時の推計を上回っていること, 再編を望まない声があることなどから, 現時点で再編は難しい。
	第1 (小)	弥生小, 青柳小	→ 2校→1校(弥生小)	小:3校→2校	両校とも, 児童数が諮問時の推計を上回っていること, 再編を望まない声が多いことなどから, 現時点で再編は難しい。	
		あさひ小	→ 【現状維持】		現状維持	
第4期	第3 (小)	赤川小, 神山小	→ 2校→1校(神山小)	小:8校→7校	両校とも, 児童数が諮問時の推計を下回って減少しているが, 再編を望まない声があることなどから, 現時点で再編は難しい。	
		桔梗小, 中の沢小, 北昭和, 昭和, 中央小, 北美原小	→ 【現状維持】		現状維持	
	第5 (小)	上湯川小, 旭岡小, 亀尾小	→ 3校→1校(上湯川小)	小:9校→6校	上湯川小 亀尾小	平成30年(2018年)3月 答申済 → 平成31年(2019年)4月 統合
		深堀小, 南本通小	→ 2校→1校(深堀小)		上湯川小 旭岡小	両校とも, 児童数が諮問時の推計とほぼ同数に減少してきているが, 再編を望まない声が多いことなどから, 現時点で再編は難しい。
		駒場小, 日吉が丘小, 湯川小, 高丘小	→ 【現状維持】		両校とも, 児童数が諮問時の推計を上回っていること, 再編を望まない声があることなどから, 現時点で再編は難しい。	
					→ 【現状維持】	現状維持
随時	第6 (小中)	(亀尾小中)	→ 第5グループへ	(第5グループへ)		
		東小, 石崎小	→ 2校→1校(東小)	小:3校→2校 中:2校→2校	平成31年(2019年)1月 答申済 → 令和4年(2022年)4月 統合予定	
		鱒川小中, 銭亀沢中	→ 【現状維持】	現状維持		
	第7 (小中)	戸井西小, 日新小, 潮光中, 日新中	→ 義務教育学校 (潮光中)	小:7校→3校 中:4校→2校	平成28年(2016年)12月 答申済 → 令和3年(2021年)4月 統合	
		磨光小, 臼尻小, 大船小	→ 3校→1校(磨光小)		平成31年(2019年)1月 答申済 → 令和4年(2022年)4月 統合予定	
		恵山中, 榎法華中	→ 2校→1校(恵山中)		※中2校のうち1校は義務教育学校 榎法華中は, 生徒数が非常に少ない状況が続いているが, 再編を望まない声が多いことなどから, 現時点で再編は難しい。	
えさん小, 榎法華小		→ 【現状維持】	現状維持			
再編を 予定して いない グループ	第3 (中)	赤川中, 桔梗中, 亀田中	→ 【現状維持】	中:3校→3校	現状維持	
	第4 (小)	北日吉小, 鍛神小, 東山小, 本通小	→ 【現状維持】	小:4校→4校	現状維持	
	第4 (中)	本通中, 北中	→ 【現状維持】	中:2校→2校	現状維持	